

6月度木曜例会（2018年6月7日） 於；福祉文化会館202号室

ゲスト；Ms. Katrin Loose (Germany)

テーマ；Historic Gelnhausen

Let's go for a stroll, explore the city and take a leap back in time

今回のゲストは昨年のアウテイングにご参加いただきましたKatrinさんです。現在、交換留学生として大阪大学で日本語を勉強しておられますが、この8月には帰国される予定です。

彼女の故郷は、フランクフルトから車で40-45分の所にあるドイツのヘッセン州のGelnhausenです。

本日は、中世から第二次世界大戦までのGelnhausenの変遷と中世の名残を訪ねると共に、その現在を紹介します。



Gelnhausen (ゲルンハウゼン)

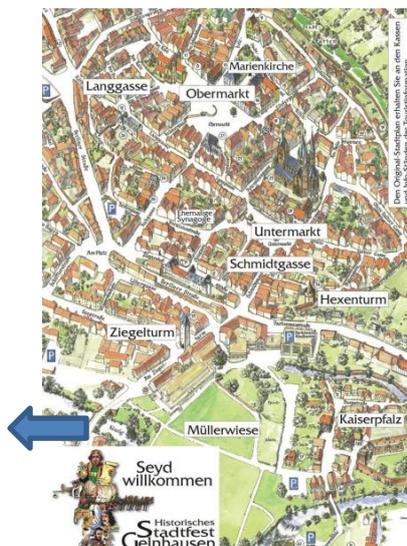
Mein-Kinzig district (マイン=キンツイヒ郡) の郡庁がある。

人口は22,800人。

6つの市区からなり、2005年から郡の行政の中心である。

二つの姉妹都市がある。Clamecy (France) & Marling (Italy)

歴史概観



1058；'Geilhusen' として記録に出てくる。

1170；皇帝バルバロッサにとよって創設された。

今でもバルバロッサの街といわれる。

1241；ドイツ最初のユダヤ人居留地ができた。

1349；カール4世がこの町を抵当に入れた。

1584-1633；魔女狩りが行われた。

1618-1648；三十年戦争。1634年頃からは
荒廃し、掠奪の犠牲になる。

1938；ドイツで初のユダヤ人自由都市となる。

1945-1990；アメリカ占領

2007-2013；ヨーロッパ連合の地理的中心が
Kaiserpfalz (宮殿)

バルバロッサが建て、Staufer朝で維持された
ロマネスク調の建築で、現在公開されている。

王と皇帝の違いは？

王 ; 国の統治者

皇帝 ; ローマ皇帝に由来し、800年に復活した称号で、ローマ教皇により
与えられた神受権 (いわゆる神聖ローマ帝国皇帝のこと)



Gelnhausen (ゲルンハウゼン) は交易により繁栄

- ・バルバロッサが市を開く権利を与えた。
- ・フランクフルトからライプチヒの交易ルートにあり、キンツッヒ川沿いにある。
- ・税の免除

→ 富裕商人の流入

→ 繁栄する交易所

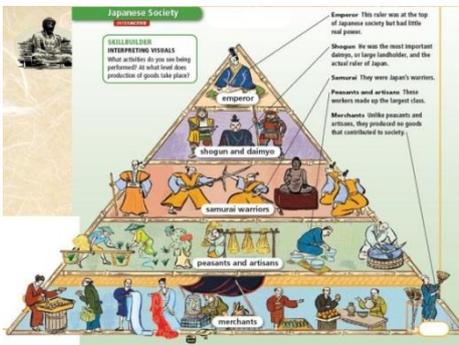
→ 地域で2番目の富裕都市

交易所や市庁舎などの街の構造がそれを伝えている。

16世紀、市庁舎として使われていた建物が大火に見舞われたが、雹が降って甚大な被害を免れたのを記念して8月15日が休日となっている。

中世の社会構造

日本



天皇

将軍や大名

士

農・工

商

王

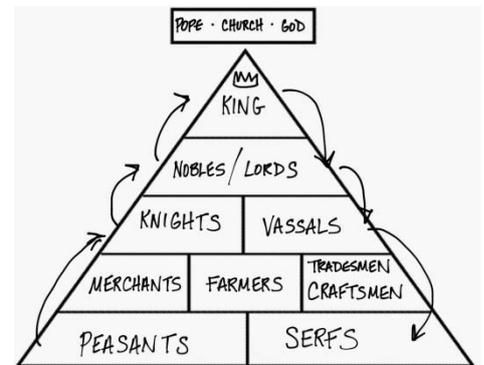
貴族

騎士

商・農・工

農奴

ドイツ



中世を訪ねる

St. Peter's Church

13世紀に創られ始められたが、修道院の紛争から仮の建物となり、宗教改革後は倉庫、軍病院、タバコ工場として使われた。

1920年に教会として刷新された。



Maria's Church

ロマネスク様式とゴシック様式が混在する教会である。

民族衣装に身を包んだガイドさん



Witches' tower

15世紀の砲塔が魔女の監獄として使われた。

1584－1633年、少なくとも54人が犠牲になった。

魔女狩りは、ゲルンハウゼンでは、三十年戦争と共に終わった。

魔女狩り

1550－1650年頃に蔓延し、40,000人以上が処刑された。

悪魔と結託していると信じられ、拷問が自白に使われた。

1750年頃には、ヨーロッパではなくなったが、アフリカでは現在もみられる。

三十年戦争（1618年－1648年）を描いたGrimmelshausenの生家がある。

三十年戦争でゲルンハウゼンでは生き残ったのは、10人に3人とされている。

ユダヤ人建造物と歴史

壊れたブロックはユダヤ人の苦難を物語り、
繰り返してはならないことを思い起こさせます。

13世紀には最初のユダヤ人コミュニティー
が形成された。

1349年と1756年にユダヤ人が追放されたが、
早く戻ることが出来て、コミュニティーは
再建された。

1938年、「水晶の夜事件」で
ナチスはユダヤ人を虐殺し、財産を没収したが、
ゲルンハウゼンでは大量殺戮は行われなかった。



第二次世界大戦後、シナゴグ（ユダヤ教の礼拝堂）は保存され、
文化的な体験場所となっている。

第二次大戦後のアメリカ占領の名残り

1933 - 36年 ; ナチスの陸軍兵舎があった。

1945年3月21日 ; アメリカ兵がナチスの陸軍兵舎があったゲルンハウゼンに行軍。

1945 - 1991年 ; アメリカ司令部の兵舎が建設。

6000人の兵士が24のアパートを建設して居住。

ヨーロッパ最大の戦車エンジン工場があった。

60年代、生命の危険は少なかったが偶発事件はあった。

(沖縄と類似の状況)

現在は、公共施設があり、ショッピングセンターになっている。

今日のGelnhausen (ゲルンハウゼン)

グリーンメルハウゼンの生家がホテルになっている。



400年位所前のレストランも残っている。



種々の料理が楽しめる



日本食は残念ながらフランクフルトまで

ムスリム・コミュニティー

トルコからの移民が多く、ムスリム・コミュニティーやモスクがある。

フィリップス・ライス

初期の電話を発明した。

学校やレジャー施設が充実している。
スポーツ

ドイツではハンド・ボールが盛ん



オリンピック400mハードルで銅メダル獲得

東京オリンピックで期待のかかるマラソン選手と水泳選手



フェスティバル



シティー・ツアーや近郊の
観光やスポーツ

ミニ・ゴルフ、乗馬、カヌーなどなど

避難民

ほぼ200人の避難民を受け入れており、80%がシリア出身者である。

ドイツ語コースなどのプログラムやマイナー支援がある。

いくつかも問題点もある。

記録システムが不十分（年齢、名前、出身地など）

“black sheeps”（厄介者）という認識。

市民の不安と過激主義的な見方の増加。

テロリストの攻撃や避難民施設の攻撃。

質疑

- 日独の働き方の違いは？ ⇒ 独は生産性を重視する。ボスの目を気にしない。それぞれの生活を大事にする。
- 税金が高いのでは？ ⇒ 賃金によるが、高いのは事実。食料で18%程度の税。
- 年金は十分か？ ⇒ 住み方によって何とかなるレベルと思う。
- 皇帝のモーゲージとは？ ⇒ 皇帝は自身の家臣から資金を調達し、家臣たちは農民からお金を調達するというヒエラルヒーシステムであった。